

交流通信



このコーナーでは、国内外合わせて7つある田原市の姉妹・友好都市などの情報をお届けします。

▶企画課 ☎23局3507

設楽へ届け！ 田原市の“春”

“海のまち”田原市と“山のまち”設楽町は、平成2年に姉妹提携を結び、以降、それぞれの自然を生かした交流を行っています。

●菜の花交流 —今年の舞台は設楽町・津具保育園—

「菜の花交流」は、平成14年12月、旧田原町農業委員会が、上流域から届けられる水への感謝の気持ちを込め、設楽町の津具保育園に遊休農地で栽培した菜の花を贈ったことがきっかけで始まりました。その後は菜の花エコネットワークなどに交流が引き継がれ、以降、現在までお互いのまちを行き来し合う交流が続いています。

平成20年12月19日(金)、今年度はNPO法人田原菜の花エコネットワーク(2名)が津具保育園を訪れ、菜の花や田原市・JA愛知みなみ農畜産物消費宣伝事業推進協議会から贈られたミカンなどを園児たちにプレゼントしました。当日、クリスマス会

を行っていた園児たちは、思いもよらぬ田原市からのクリスマスプレゼントに大喜びでした。



▲おいしいミカンと、この時期、設楽町ではめずらしい菜の花に、園児たちは興味津々でした

水
飲料水を備蓄しておくことはもちろん大切ですが、風呂の残り湯をとっておいでも役に立ちます(洗濯やトイレを流すのに使えます)。ポリタンクやバケツなども用意し

電気
電気は、ライフラインの中で、もっとも早く復旧すると言われてい
ます。阪神淡路大震災のときには、電気ポットや電子レンジ、ホットプレートなどが活躍したそうです。しかし、早く復旧するとはいえ、災害当初は停電すると考えられます。懐中電灯やラジオ、乾電池は用意しておきましょう。

こんにちは、のりりんです。今回は、ライフラインが止まったときへ
の備えについて
ご紹介します。



のりりん 防災まめ知識 44

ライフラインが止まったら②

忍びよる巨大地震

ておきましょう。

ガス
カセットコンロがあると便利です。予備のカセットの用意も忘れないようにしましょう。電気が早く復旧すれば、電化製品で代用できることもあります。

電話
災害用伝言ダイヤル「171」の使い方を覚えておきましょう。公衆電話が使える場合もありますので、小銭を用意しておきましょう。

「ライフラインが止まったら、何に困りますか？」

答えはたくさんあると思います。では、その「困ること」は、どのような備えをしておけば、困らなくなるでしょうか？ 皆さんそれぞれが考え、準備することが大切です。

▼防災対策室 ☎23局3548

